

科目名	中級計量経済学特殊講義 I	科目名/Subject	Intermediate Econometrics (Special Lectures)I		
担当教員	D A I R U N Y U	担当教員/Instructor	DAI RUNYU		
曜日・講時	火曜2限				
対象学年	3・4				
科目ナンバリング	EAL-ECO364E				
単位数	2単位				
メディア授業科目					
主要授業科目					
授業の目的と概要	本講義は基礎計量経済学を中心に学び、上級計量経済学の準備を目的としています。前半では、基礎的な計量経済学モデルを理解するために必要な確率論や統計学の基礎を学びます。後半では、横断面データの分析に焦点を当て、基本的な回帰モデルの推定や推論について扱います。時間があれば、R や Python を使った簡単なプログラミングも取り入れる予定です。				
学修の到達目標	受講生には、確率、統計、そして初歩的な横断面回帰モデルに関する深い理解が求められます。このコースで学んだ知識をしっかりと身につけることは、他の経済学科目の学習や、実証研究の論文を読み解く際にも大いに役立ちます。				
授業内容・方法と進度予定	このコースの内容は、以下の 2 冊の教科書に基づいています： 1.Introductory Econometrics: A Modern Approach（7TH）by Wooldridge Jeffrey. 2.Probability & Statistics for Economists by Bruce E. Hansen. コンテンツ： 1. 基礎確率論と確率変数 2. パラメトリック分布 3. サンプルングと推定 4. 仮説検定 5. 単純線形回帰モデル 6. 複数線形回帰モデル				
実務・実践的授業	なし				
使用言語	英語				
成績評価方法	課題 3～5 回分（全体の 40%）、理解度確認セッション（全体の 60%）				
教科書および参考書					
書名	著者名	出版社	出版年	ISBN/ISSN	資料種別
Introductory Econometrics: A Modern Approach（7TH）	Wooldridge Jeffrey				
Probability & Statistics for Economists	Bruce E. Hansen				
関連URL	Google Classroom Code: wutrtls				
授業時間外学修	講義の後にコース内容を復習してください。				
添付ファイル					
その他	一部の授業はオンデマンド配信またはオンライン形式で実施される場合があります。 コース内容は進度に応じて調整される場合があります。				

更新日付	2025/02/28
------	------------

1 単位の授業科目は、4 5 時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としています。1 単位の修得に必要となる学修時間の目安は、「講義・演習」については1 5 ～3 0 時間の授業および授業時間外学修（予習・復習など）3 0 ～1 5 時間、「実験、実習及び実技」については3 0 ～4 5 時間の授業および授業時間外学修（予習・復習など）1 5 ～0 時間です。